

報道関係者各位
プレスリリース

2020年4月21日

株式会社エピグノ
代表取締役社長 乾 文良



ナースタレントマネジメントソリューションを提供するエピグノが、 東北大学ベンチャーパートナーズ等から総額1億円の資金調達を実施

看護師の病院定着率向上を図るベンチャー企業エピグノは、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社（宮城県仙台市）を筆頭として、株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ（東京都港区）、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（京都市中央区）、株式会社コロプラネクスト（東京都渋谷区）などが運用するファンドを引受先とする第三者割当増資を実施し、総額100,000,000円の資金調達を行ったことをお知らせします。

エピグノは今回の第三者割当増資で調達した資金を用いて、エピグノが提供するナースマネジメントソリューション開発を加速するとともに、手術室マネジメントソリューションなど積極的な事業展開を行います。東北大学との産学連携による研究成果の積極的な活用を行いながら、全国のみならず海外も視野に入れて医療機関マネジメントソリューションを普及させてまいります。

【エピグノナースサービスイメージ図】

- ・ ナース一人一人のスキル・経験、評価、目標を可視化、一元管理

- ・ 院内の全ナースを属性ごとに検索

【日本のナースマネジメントの現状】

現在、日本には約120万人のナースがいます。既に不足していると言われ、ナース現場の働き方は過酷を極め、高い退職率を示しています。その結果、2025年には日本では約13万人ものナースが不足し、医療の提供がままならない状態にまでなると予測されています。

【ナースマネジメントの重要性】

ナース不足が見込まれる現在、病院として重要なことはナースの採用以上に、ナースが退職せずモチベーション高く、継続して働くことにあります。そのためにはナース一人一人の個人特性に属した教育やマネジメント体制構築が課題です。「エピグノナース」は、これまで属人的に行っていた各ナースのスキル・経験管理、将来の看護目標に向けた適切な評価・教育マネジメントを実現します。「エピグノナース」によって、ナースの労働環境を改善し、更に働きがいやモチベーション向上の一助となることで、結果的に病院における看護の質向上と医療安全の確保に寄与し、患者のQOL向上を目指します。



以上

【株式会社エピグノ】

所在地 : 東京都港区六本木6-8-10 STEP六本木ビル WEST1階
設立 : 2016年9月
事業内容 : 医療機関向けソフトウェア開発・医療コンサルティング等
代表取締役社長 : 乾 文良 (1986年11月3日生)
資本金 : 1,820万円
URL : <https://www.epigno.jp/>

【東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社】 THVP-1号投資事業有限責任組合
宮城県仙台市青葉区片平2丁目1番1号 (産学連携先端材料研究開発センター505)
代表取締役 吉村 洋
<https://thvp.co.jp/>

【株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ】 ヘルスケア・ニューフロンティア投資事業有限責任組合
東京都港区虎ノ門1丁目2番3号

代表取締役 青木 武士

<https://capimedi.com/cm/>

【フューチャーベンチャーキャピタル株式会社】 かんしん未来第2号投資事業有限責任組合
京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町659番地 烏丸中央ビル

代表取締役 松本 直人

<https://www.fvc.co.jp/>

【株式会社コロプラネクスト】 コロプラネクスト7号ファンド投資事業組合

東京都渋谷区恵比寿4-20-3

代表取締役 山上 慎太郎

<https://www.coloplnext.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ>

マーケティングチーム 早田 和哲

contact@epigno.jp